

平成30年度 北海道地域研究成果発表会開催報告

日時：平成31年2月18日（月）13時30分～16時30分

会場：札幌市男女共同参画センター 3階 ホール（札幌市中央区北8条西3丁目 札幌エルプラザ内）

題名：トドマツ人工林主伐後の更新技術 ―天然更新の活用でコスト低減を目指す―

- ・発表1. 研究プロジェクト「トドマツ人工林主伐に対応した低コスト天然更新施業・管理システムの開発」の概要
発表者）石橋 聡（森林総合研究所北海道支所 地域研究監）
- ・発表2. トドマツ人工林主伐後の地がきによるカンバの更新
発表者）伊東 宏樹（森林総合研究所北海道支所 北方林更新動態担当チーム長）
- ・発表3. 地がき作業による環境への影響評価
発表者）橋本 徹（森林総合研究所北海道支所 北方林生態環境担当チーム長）
- ・発表4. トドマツ天然更新を成功に導く秘訣
発表者）北尾 光俊（森林総合研究所北海道支所 植物土壌系研究グループ長）
- ・発表5. トドマツ人工林の経営評価と主伐後の施業選択
発表者）津山幾太郎（森林総合研究所北海道支所 森林育成研究グループ）

内容：

交付金プロジェクト「トドマツ人工林主伐に対応した低コスト天然更新施業・管理システムの開発」（H27～30）の研究成果について、口頭5件およびポスター3件の発表、北海道育種場の研究成果についてポスター3件の発表が行われ、さらにポスター形式で札幌水源林整備事務所および森林保険センターの事業紹介も行われた。参加した林業関係者および一般の方々との活発な議論が行われ、更新の低コスト化やトドマツ・カンバ類等の更新技術、また林業全般への関心の高さが感じられました。

当日は、道、道関係機関、森林管理局、北海道大学、一般企業、一般市民などの皆様にたくさんご来場いただきました。（受付数153名）



開会挨拶



会場内の様子



ポスター展示



発表1（石橋）



発表2（伊東）



発表3（橋本）



発表4（北尾）



発表5（津山）



閉会挨拶